

薫

## 誕生

白い靄が野を覆い  
光りに縁どられたおまえが  
北西の空で熱を帯びる  
柔らかな息吹が  
草の間を吹き抜けてふく  
おまえはかつて  
わたしのからだに宿っていた  
もつと昔そのまた昔には  
祖たちのからだにも宿っていた  
受け継がれてきたいのちの光源  
誰のものでもなく  
誰のものでもあるおまえ  
豊饒な熱帯の湿り気を帯び  
劫初の香気に包まれて  
おまえはやってくる